**◎税込みの入札価格が予定価格（税込み）の１０分の７．５未満である場合**

**（落札率が75%未満の場合）**

低入札に伴う事情聴取に当たっての注意事項

貴社の入札価格が調査基準額を下回った場合、その入札価格の合理性を調査し、適正な施工が行われるかどうかを確認するために事情聴取を行います。

入札後、本県の契約担当者から連絡があった場合、すみやかに下記にしたがい、必要書類を作成のうえ、指定された日時に担当社員（必ず会社を代表する契約の責任者を含めること。）を出席させてください。

記

１　必要書類

次により別紙各様式の書類を作成のうえ、指定された日時までに２部(Ａ４版)提出してください。

（1）入札理由書（様式第１）

貴社が入札した価格で適正な施工が出来るとする具体的な理由を記載してください。

なお、従業員給料手当・退職金・法定福利費、契約保証料、租税公課・保険料、減価償却費その他管理的経費等の一般管理費等に係る措置についても具体的に記載してください。

また、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」に基づく基本方針（平成２６年９月３０日閣議決定）では、ダンピング受注は、公共工事を施工する者が担い手を育成・確保するために必要となる適正な利潤を確保できないおそれがあるとされたことから、入札価格において適正な利潤が確保できるとする理由等を記載してください。

（2）工事費内訳書（様式は任意）

　　貴社が入札した価格（入札書記載金額）と一致するように、本県が示した設計書（工事費内訳表）に基づき作成してください。

なお、必要に応じて施工単価内訳の提出を求める場合があります。

（3）下請予定者等からの見積書等

下請け又は協力会社による施工を予定している場合、当該下請予定者等からの見積書など積算の根拠となる資料を提出してください。

なお、当該資料と工事費内訳書とが不一致である場合、その理由を書面により求めることがあります。

（4）手持工事の状況（様式第２）

ア　契約対象工事現場付近の手持工事

契約対象工事現場付近で、現在施工中の工事があれば、元請け・下請けの別及び公共工事・民間工事の別に関係なく記載してください。

イ　契約対象工事に関連する手持工事

現在施工中の○○工事について、元請け・下請けに関係なく全て記載してください。

[○○工事とは、土木一式工事、舗装工事等、契約対象工事と同じ工事種類をその都度記載する。]

**なお、ア及びイに記載した工事については、その工事の契約書の写し及び位置図（アに記載した工事については、一枚の地図に契約対象工事との位置関係が確認できるもの。）を添付してください。**

（5）手持資材の状況（様式第３）

契約対象工事に活用できる手持資材があれば記載してください。

**なお、それを証明できるもの（写真や資材台帳の写し等）があれば、添付してください。**

（6）資材購入先（様式第４）

契約対象工事施工に当たっての必要資材の購入先（未定の場合は購入予定先）を記載してください。

（7）労務者の供給見通し（様式第５）

ア　労務者の供給予定

契約対象工事現場に配置を予定している主任（監理）技術者名及び各工種毎の労務者の供給計画を、貴社が受注した場合の工程表に基づき記載してください。

**なお、配置予定の主任（監理）技術者の資格・免許及び所属を確認できるもの（監理技術者資格者証の写しや社会保険標準報酬月額決定通知書の写し等）及び工程表を添付してください。**

イ　下請予定業者等

下請業者・協力会社への発注予定があればその内容を記載してください。

（8）建設副産物の搬出予定（様式第６）

　 建設発生土及び建設廃棄物の搬出先（予定）を記載してください。

（9）過去に施工した公共工事の実績（様式第７）

ア　同種・類似の施工実績

過去に施工した（出来る限り当資料を提出する日前５年間に完成したもの）同種・類似の公共工事（同種・類似の工事がない場合にあっては、他の公共工事でも可）について、工事名、工事内容等を５件記載してください。

　　　　該当する工事が５件に満たない場合は、全て記載してください。

該当する工事が５件を超える場合は、請負率（請負代金額÷予定価格）が低い工事から５件を抽出してください。

**なお、記載した工事の契約書及び検査合格通知書の写しを添付してください。**

イ　工事受注状況

貴社（支店又は営業所である場合は、支店又は営業所としての受注状況）の今年度当資料作成時まで、前年度及び前々年度の○○工事の受注実績全て（民間工事も含む。）の受注件数及び受注総額を記載してください。

[○○工事とは、土木一式工事、舗装工事等、契約対象工事と同じ工事種類をその都度記載する。]（２（3）イ中○○工事と同じ。）

（10）手持機械の状況（様式第８）

ア　自社保有槻械の状況

契約対象工事に使用可能な自社保有機械があれば、その内容を記載してください。

**なお、それを証明できるもの（写真や資産台帳の写し等）があれば、添付してください。**

イ　利用可能機械の状況

契約対象工事施工に当たって、通常の条件よりも有利に機械を使用できるため低価格による入札が可能となった場合には、その内容（リースであればリース先、リース料等）を記載してください。

なお、それを証明できるもの（契約書の写し等）があれば、添付してください。

（11）その他

ア　**契約対象工事現場と貴社の営業所、倉庫等の位置関係の位置図を添付してください。**なお、２（3）により作成した位置図に記載可能であれば、それに記載してください。

イ　その他、貴社が低価格で入札できることとなった根拠を証明するにあたり、必要な書類を添付してください。（様式は任意）

ウ　**貴社の経営事項審査結果通知書の写し過去２か年分を添付してください。**

エ　過去に農業水産局及び農林基盤局（旧農林水産部を含む）の低入札価格調査を経て契約した工事において、愛知県建設工事等指名停止取扱要領による安全管理措置の不適切により生じた公衆損害事故又は工事関係者事故を理由とする指名停止を受けた経歴（平成１８年度以降）がある場合は、同様な事故の再発防止に向け安全管理面で配慮している点について記載した書面を提出してください。

２　注意事項

（1）事情聴取には内容を説明できる方（会社を代表する契約の責任者を含む。）4名程度まででお願いします。

（2）本資料作成に当たっての費用は、貴社の負担とします。

（3）提出された資料は返却しません。また、貴社に無断で他の用途には使用しません。

（4）今回の事情聴取により適正な施工がなされるかどうか判断できない場合や疑義が生じた場合には、再度、事情聴取や書類の提出を求めることがあります。

（5）事情聴取の際、虚偽の申し立てをしたり提出書類に虚偽の記載をした場合には、愛知県建設工事等指名停止取扱要領に基づく指名停止を行うことがあります。

（6）当日、無断、あるいは特段の事情がないにもかかわらず欠席した場合は失格となることがあります。

（7）低入札に係る事情聴取の結果は公表の対象となりますので、ご承知おきください。

様式第1

（元号）　　年　　月　　日

愛　知　県　知　事　　殿

[○○事務所長]

住　　　　所

商号又は名称

代表者氏名

低価格により入札した理由について

下記工事について、低価格で入札できた理由及び関係書類を別紙のとおり提出します。

記

１　工　事　名

２　工　事　場　所

３　開　札　日　時

　　（元号）　　年　　月　　日（　）午前　　時　　分

４　入札書記載金額

　　金　　　　　　　　　　　円

５　低価格で入札できた理由

（1）

（2）

※　理由が多数ある場合は、それぞれの理由毎に項目を分けて詳しく記載してください。

（例）系列の○○会社から、○○に必要な○○鋼材については、通常の市場価格の約○割で納入可能であるため　等

※　従業員給料手当・退職金・法定福利費、契約保証料、租税公課・保険料、減価償却費その他管理的経費等の一般管理費等に係る措置についても具体的に記載してください。

※　「公共工事の品質確保の促進に関する法律」に基づく基本方針（平成２６年９月３０日閣議決定）では、ダンピング受注は、公共工事を施工する者が担い手を育成確保するために必要となる適正な利潤を確保できないおそれがあるとされたことから、入札価格において適正な利潤が確保できるとする理由等を記載してください。

様式第２

６　手持ち工事の状況

（１）契約対象工事現場付近の手持工事

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工事名等 | （工事名）  ○○○○工事  （工事場所）  ○○市○○町○○地内 |  |  |
| 請負代金額 | ○○○，○○○円  ※共同企業体により受注した　場合は、その企業体名及び　出資比率を記載してください。 |  |  |
| 工期 | （元号）○年○月○日～  （元号）○年○月○日 |  |  |
| 発注者名 | ○○県  ※民間工事でも該当があれば　記載してください。 |  |  |
| 元下の別 | ※元請け､下請けの別を記載　してください。 |  |  |
| 工事概要 | 工事延長○○ｍ  幅員○○ｍ  管渠布設　L＝○○m  等 |  |  |
| 備　　　　　　　考 | ※当該工事を施工している　　ため、契約対象工事の施工が他社に比べ有利である等　　低価格で入札したことに関連する事項があれば、その内容を記載してください。 |  |  |

※記載件数に制限はありません。また、元請工事にこだわる必要はありません。

（２）契約対象工事に関連する手持工事

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工事名等 | （工事名）  ○○○○工事  （工事場所）  ○○市○○町○○地内 |  |  |
| 請負代金額 | ○○○，○○○円  ※共同企業体により受注した　場合は、その企業体名及び　出資比率を記載してください。 |  |  |
| 工期 | （元号）○年○月○日～  （元号）○年○月○日 |  |  |
| 発注者名 | ○○県  ※民間工事でも該当があれば　記載してください。 |  |  |
| 元下の別 | ※元請け､下請けの別を記載　してください。 |  |  |
| 工事概要 | 工事延長○○ｍ  幅員○○ｍ  管渠布設　L＝○○m  等 |  |  |
| 備　　　　　　　考 | ※当該工事を施工している　　ため、契約対象工事の施工が他社に比べ有利である等　　低価格で入札したことに関連する事項があれば、その内容を記載してください。 |  |  |

※元請工事・下請工事に関係なく、現在施工中の○○工事を全て記載してください。

　　なお、本様式６(1)に記載した工事については、省略して構いません。

様式第３

７　手持資材の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 規格・寸法 | 設計数量 | 手持数量 | 単価（円） | 総額（円） |
|  |  | ※設計図書に　記載されて　いる必要数量を記載して　ください。 |  | ※貴社が入札に当たって見積った単価を　記載してください。 | ※手持数量  ×単価 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

様式第４

８　資材購入先

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 規格・寸法 | 購入先 | 購入実績、決済方法等 |
|  |  | ○○市○○町○○番  ○○㈱○○支店  電話（　　）　－ | ※資材が安く購入できる等有利な事情があれば記載してください。  (例)(1)会社創業以来の取引先で　ある。  (2)年間○億円の取引があり、他社より値打ちに取引できる。  (3)現金により買い付ける。 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

様式第５

９　労務者の供給見通し

（１）労務者の供給予定

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 配置予定の  主任(監理)技術者名 | |  | | 住所  電話 |  | |
| 法令による  資格・免許等 | | （例）一級土木施工管理技士　等  ※資格･免許及び所属を確認できるものを添付してください。 | | | | |
| 工種 | 職種 | | 人数 | 日数 | | 所属等 |
|  |  | |  |  | |  |
|  |  | |  |  | |  |
|  |  | |  |  | |  |
|  |  | |  |  | |  |
|  |  | |  |  | |  |
|  |  | |  |  | |  |
|  |  | |  |  | |  |
|  |  | |  |  | |  |
|  |  | |  |  | |  |

（1）資格・免許を確認できるものとは、監理技術者資格者証の写し等をいいます。

（2）所属を確認できるものとは、社会保険標準報酬月額決定通知書の写し(配置予定技術者の氏名及び所属会社名が確認できるものであること。)等をいいます。

（3）工事全体の工程表を添付してください。

（２）下請予定業者等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 下請等  業者名 | 住所  電話 | 建設業者許可の  内容 | 下請等の概要  及び下請等予定金額 |
| ○○会社㈱ | ○○市○○-○○  （○○）○○-○○○○ | ※許可番号  許可年月日  建設業の種類  　を記載してください。 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

様式第６

１０　建設副産物の搬出予定

(１) 建設発生土の搬出先（予定）

　　　搬出先名称　（例）場内

　　　（路線名・施設名）

　　　所在地　（例）〇〇市〇〇町地内

　　　（※建設発生土を搬出しない場合は、「該当なし」と記載すること。）

(２) 建設廃棄物の搬出先（予定）

　　〇建設廃棄物の種類　（例）Co殻

　　　処理等施設の名称　（例）〇〇〇

　　　処理等施設の住所　（例）〇〇市〇〇町１－１

〇建設廃棄物の種類　（例）As殻

　　　処理等施設の名称　（例）〇〇〇

　　　処理等施設の住所　（例）〇〇市〇〇町１－１

　　（※必要に応じて適宜追加すること。また、建設廃棄物を搬出しない場合は、

「該当なし」と記入すること。）

様式第７

１１　過去に施工した公共工事の実績

（１）同種・類似の施工実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工事名等 | （工事名）  ○○○○工事  （工事場所）  ○○市○○町○○地内 |  |  |
| 請負代金額 | ○○○，○○○円  ※共同企業体により受注した　場合は、その企業体名及び　出資比率を記載してください。 |  |  |
| 工期 | （元号）○年○月○日～  （元号）○年○月○日 |  |  |
| 発注者名 | ○○県  ※あくまで公共工事の受注実績です。 |  |  |
| 元下の別 | ※元請け､下請けの別を記載　してください。 |  |  |
| 工事概要 | 工事延長○○ｍ  幅員○○ｍ  管渠布設　L＝○○m  等 |  |  |
| 備　　　　　　　考 | ※当該工事を施工している　　ため、契約対象工事の施工が他社に比べ有利である等低価格で入札したことに関連する事項があれば、その内容を　記載してください。 |  |  |

※必ず５件記載するようにしてください。(５件以上受注した実績がない場合は全て記載してください。)

（２）工事受注状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 当資料作成時における  現年度全受注実績 | | 前年度  年間全受注実績 | | 前々年度  年間全受注実績 | |
| 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 件 | 百万円 | 件 | 百万円 | 件 | 百万円 |

※当資料作成時における現年度全受注実績：今年４月から当資料作成時までの貴営業所が受注した全ての○○工事　　(民間及び下請工事を含む。)について、件数及び請負代金額を記載して　　ください。

前年度年間全受注実績：（元号）○年４月から（元号）○年３月までの貴営業所が受注した全ての○○工事(民間及び下請工事を含む。)について、件数及び請負代金額を記載して　　ください。

前々年度年間全受注実績：（元号）○年４月から（元号）○年３月までの貴営業所が受注した全ての○○工事(民間及び下請工事を含む。)について、件数及び請負代金額を記載して　　ください。

※共同企業体としての受注実績は、件数は１件、金額は出資比率に応じた金額とします。

様式第８

１２　手持機械の状況

（１）自社保有機械の状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機械名 | 台数 | 能力・取得年月日等 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※貴社所有であることが証明できるもの(写真や資産台帳の写し等)があれば、添付してください。

（２）利用可能機械の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機械名 | 台数 | 能力 | 機械供給先名、利用料金等 |
|  |  |  | ○○市○○-○○  ○○㈱　電話（○○）○○―○○○○  ○○○○円（○○月～○○月） |
|  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※安くリースできる等、低価格による入札が可能となったことを証明できるもの（契約書の写し等）があれば、添付してください。

添付書類一覧表

　事情聴取に当たって、必要な添付書類を一覧にしましたので、提出に当たっては再度確認して　　　　ください。

|  |
| --- |
| 工事費内訳書　１（２） |
| 下請予定者等からの見積書等　　１（３） |
| 契約対象工事現場及びその付近の貴社手持工事場所の関係を示した位置図　　１（４）ア |
| 契約対象工事に関連する手持工事場所を示した位置図　　１（４）イ |
| 手持資材及び手持機械の存在を確認できる資料　　１（５）及び１（１０）ア |
| 配置予定技術者の資格・免許及び所属を確認できる資料　　１（７）ア  (一級土木施工管理技士を証する書面の写し､監理技術者資格者証の写し、社会保険標準報酬月額決定　　通知書の写し)等 |
| 工程表　　１（７）ア |
| 契約対象工事現場と貴社の営業所、倉庫等の場所の関係を示した位置図　　１（１１）ア |
| 経営事項審査結果通知書の写し(最新のもの及びその１つ前のもの)　　１（１１）ウ |
| 契約書の写し　　１（４）ア、１（４）イ、１（９）ア |
| 検査合格通知書の写し　　１（９）ア |
| その他、貴社が低価格で入札するこができることとなった根拠を証明するにあたり、　　　　　　必要な書類  （例）資材を安く購入できるのであれば、購入先の見積書 |